

平成 27 年度第 1 回こども・子育て支援会議（H27.9.30）での
指摘をふまえた会議の運営方法の変更について（案）

【 指摘事項 】

片上委員：会議のあり方について、部会で討議された内容と問題点を親会議にあげてほしい
それと、資料が多いので視覚的にわかりやすい資料で説明していただけたら

辰巳委員：事前の質問票を公表しないのか？この場で議論するべきなのではないか

赤本課長：質問票については説明のなかで答えている 次からやり方を考えていく

山縣会長：部会報告を先に持ってきたほうがよい

近藤委員：形骸化しないようにしてほしい 議論されたことが吸収されていない

西村委員：会議の運営の点については、論点整理して事前に出してもらえればよいのでは？

山縣会長：会議での議論の時間を確保するために、報告は事前に読んでもらっておく

また、予め論点を出しておいてほしい

辰巳委員：親会議もそうだが、部会をもっと頻繁に開いてほしい せめて学期に 1 回、定期的に

【 対応案 】

・会議の頻度と開催時期

教育・保育部会の開催時期は、6月初め、8月末～9月初め、年度末の3回を基本とする

6月初め・・・待機児童の報告、年度初めの状況報告

8月末～9月初め・・・事業計画の進捗状況報告、課題や今後の方向性の議論

年度末・・・次年度予算の報告、次年度に引き継ぐ課題の整理

親会議は、これまでどおり9月末、3月末を基本とする

・委員からの質問・意見を事前に受ける方法と取り扱い

当日の会議のなかで質問してもらうことを基本とするが、事前資料送付時に「意見及び質問票」
を添付する

「意見及び質問票」はこれまでの様式に加え、内容の公表を希望するかどうかを記入する欄を
設ける

当日の資料として公表するものは、その趣旨も併せて記載してもらう

取り扱いについて、できる限り事前に質問者と調整する

・会議資料について

資料はなるべく視覚に訴えるものを用いる

報告内容については、事前に読んでおいてもらうこととする

部会で討議された内容と問題点をポイントにまとめて示す

当日の議題とそのポイントを書き出しておく

公表希望の「意見及び質問票」が出された場合は、資料に加える

・親会議の進行について

議題の初めに部会報告を持ってくる

事務局からの報告説明を簡略化し、議論の時間を確保する

公表希望の「意見及び質問票」に対して、説明や審議の時間を取る

(案)

平成 27 年度第 回 こども・子育て支援会議に係る

意見及び質問票

意見・質問等がございましたら、下記様式にご記入のうえ、平成 27 年 月 日()までに、下記送付先あて FAX または電子メールにて送付くださいますようお願いいたします。

なお、会議において公表を希望される場合は公表希望欄に をご記入のうえ、その趣旨もあわせてご記入いただきますようよろしくお願いいたします。

(ご氏名)

事項及びその趣旨	公表希望

送付先

大阪市北区中之島 1 - 3 - 2 0

大阪市こども青少年局企画部総務課企画グループ

電 話 0 6 - 6 2 0 8 - 8 1 5 3

FAX 0 6 - 6 2 0 2 - 7 0 2 0

アドレス fb0002@city.osaka.lg.jp